

★当社初！男性育休取得者に突撃インタビュー★—①

皆さんこんにちは！SAHASHI NEWS記念すべき第一回は、当社初の男性育休取得者となりましたK・Sさんにインタビューしました♪取得に至るまでの経緯や、実際取得して感じたことetc...聞いてみましょう！！

～Profile～

◆K・Sさん（男性）

入社10年目、4月より部署では今後の成長を期待され班長に抜擢されました！！5月に第一子が生まれ、家庭と仕事を両立させ、さらなる成長をすべく一か月間の育休を取得しました！！



◆育休を取得しようとした経緯

自分たち夫婦は共働きで、家事も二人で分担しています。実家の両親も働いている中で、まずは家族を守ることが一番大切だと考え育休取得を決めました。



親子3ショット頂きました!!時代を感じるマスクフォト=3

◆周囲の反応

夫婦二人で家事、育児をこなさなければならない現状でしたので、自分から育休を提案すると妻、両親ともに取得に賛成でした。職場に伝える時は、業務負担や周囲の反応も不安で、少し考えましたが、上司に報告をするとすぐに人事へ相談してもらえ、スムーズに手続きができました。育児経験者の同僚たちからも仕事の引継等で応援してもらえたので良かったです。



育休取得について打ち合わせをする部長と人事総務部担当

☆当社初！男性育休取得者に突撃インタビュー☆-②

◆実際に育休を取得して感じたこと

これまでの家事全般に加えて、授乳以外、妻の代わりにやれることは何でもやっています。初めての子育てに怖いと感じる事もありましたが、今では楽しんでます。何より子供の成長を間近で感じられる事が嬉しいですね！産後で体調が優れない妻のフォローができる点も夫としての自信につながりました。また、共働きで互いに多忙だった中、夫婦で協力して子育てをすることがコミュニケーションとなり家庭にとってプラスになっていると思います。



慣れた手つきでオムツ替え中。
頼もしいですね☆



見つめあう親子♪パパっ子に育てる為
奮闘中！？

◆今後の働き方、伝えたいこと

休業を取るにあたり、短期間とはいえ業務引継ぎの大切さを実感しましたので、これからは部署内でそれぞれの業務を日々共有していけるよう工夫したいと感じました。そうすれば急な欠員時にも対応しやすいのではないのでしょうか。

また、時差出勤、時短勤務など男性社員はあまり認識していないところだと思うので、周知することでこれから子供が生まれる社員もより働きやすくなると思います。

子育て＝女性『だけ』の仕事ではないです！父親にもできることはたくさんありますよ♪

☆上司からのメッセージ

時代の変化で男性の育休取得が増えつつある中で、初の取得希望者が自部署から出て、まさに青天の霹靂でした。初めて相談を受けた時、仕事と家庭との板挟みの中で悩んでいた様子を見てサポートしていかねば、と強く感じました。

休んでいる期間、上司としての課題として本人のモチベーション維持や、復帰しやすい環境を整えることが大切だと感じましたので、休業中もK・Sさんとは負担にならない範囲で直接会ってコミュニケーションを取るようにしました。復帰後は、育児休業を負い目に感じず、取り戻すぞ！というこれまで以上の気持ちをもって頑張ってもらいたいですね。

K・Sさん、部長、インタビューにご協力頂きありがとうございました！
家庭と仕事の両立ができる職場をこれからも築いていきましょう♪
次回のSAHASHI NEWSにもご期待ください☆